



毎度ありがとうございます。明昌です。

1月号をお休みさせていただきまして、大変申し訳ございませんでした！平成最後の年を迎え、今年は更にパワーアップしてスタッフ一同、真心を込めて皆様のお役に立てるよう頑張ります！宜しく願い申し上げます。今号もこの時期に役立てられる内容をお届けいたします！是非お役立て下さいませ。

インキの温度管理について

4年前にもご紹介しましたインキの温度管理について、もう一度ご説明したいと思います。

冬は工場内のあらゆるものが冷えて、インキも相当冷たくなります。そこで、関西地域ですがお客様のインキをお借りして、インキの冷えからくる粘度調査を行いました。

朝8時の気温：10.5度（地域によって差があります。）

インキの液温：8度 ←2.5度も低い！

インキの粘度：草：10秒 赤：10秒 黒：9秒 白：10秒

上記の状態、投げ込みヒーターで加温しました。

結果、**1度上昇でインキ粘度がマイナス1秒**になることがわかりました！！

年間通期にわたり、印刷現場の室温変化に対して、適切なインキ液温を調整維持し粘度をコントロールすることが、高品質印刷やコスト削減の最も必要な要件です。通常、印刷現場の室温は23度、湿度53%を基準とされていますが、現状『不可能』に近いのが事実ですよね。それならば、冬は温めて攪拌する、夏は冷やして攪拌することをプラスしてあげれば、インキ特性を十分に活かして、印刷不良削減に繋がります！特に現在は『高粘度・高濃度インキ』ですから、水希釈の分量コントロールも重要です。

インキを温めるのは非常に難しいのですが、スタッフから「ペットボトルに熱湯を入れたものをインキ缶に入れたら温まるのでは？」との声。なるほど！簡単で効果が出るかもしれませんね！是非試してみてください！

新入社員紹介！

昨年11月に2名の新入社員が入社しました！
皆様ご指導のほど宜しくお願い申し上げます。



田村裕介 38歳です。
趣味は読書です。特に本屋で
いろんな分野の本を見るのが
好きです。おすすめの本があ
りましたら、ぜひご紹介くだ
さい。仕事に精進してまいり
ますので、今後ともよろしく
お願いいたします。

技術開発担当



廣瀬勝太 30歳です。
趣味は野球観戦です。
最近、将棋を始めました。
特技は耳を折り曲げて耳の中
に入れる事ができます。
今月より営業に出させて頂き
ますので、しっかり知識を正確
に習得し経験を重ねていき、お
客様に信用され頼りにされる営
業マンになります。

営業開発担当

フレキソ印刷と共に65年～明日を見つめて 明日を拓く～



明昌株式会社

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島1-14-10 (阪急電車・南方駅から徒歩1分)

TEL: 06-6304-8340 FAX: 06-6305-6788 E-mail: ask@meisho-c.co.jp

<http://www.meisho-c.co.jp>

